

令和 5 年 7 月 5 日  
東北地方整備局 小名浜港湾事務所

～災害時に人命を守る「命のみなとネットワーク」を形成～  
緊急支援物資を船舶輸送する訓練を小名浜港～江名港間で実施します。

国土交通省小名浜港湾事務所は、令和 5 年 7 月 8 日（土）に行われる令和 5 年度第 1 回いわき市総合防災訓練【大雨・洪水編】の中で、地元自主防災会、消防団、市と協定を結んでいる運送会社とともに、緊急支援物資を輸送する訓練を小名浜港と地方港湾江名港との間で実施します。訓練では、いわき市内で発生した大雨・土砂災害により江名地区の陸路が寸断し、住民が孤立状態となったという想定の下、小名浜港湾事務所所属の港湾業務艇「そうめい」を使い、海路から江名港に向けて緊急支援物資を輸送します。

実際にいわき市小名浜支所に備蓄している緊急支援物資（非常用食料・飲料水）を、運送会社が小名浜港に停泊中の港湾業務艇まで運搬・積み込みます。その後、海上輸送されて江名港に到着した緊急支援物資は、地元自主組織が避難所として開設している江名小学校まで輸送・収納します。

1. 訓練日時（緊急支援物資輸送訓練）

令和 5 年 7 月 8 日（土）午前 8 時 30 分から午前 11 時 30 分まで

2. 場所（緊急支援物資輸送訓練）（別紙）

【物資の船舶積込】 重要港湾「小名浜港」 下神白松下地先係船場

【物資の船舶積卸し】 地方港湾「江名港」

3. 訓練想定（総合防災訓練全体）

大規模（令和元年東日本台風レベルの台風）な水害・土砂災害の発生

4. 訓練参加団体（緊急支援物資輸送訓練）

いわき市、東北地方整備局小名浜港湾事務所、佐川急便(株)、江名自主防災会・消防団

5. 実施概要（詳細別紙）

〈発表記者會：いわき記者クラブ、いわき記者会〉

【問い合わせ先】（緊急支援物資輸送訓練）

国土交通省 東北地方整備局 小名浜港湾事務所

副所長：浅野 宣幸

TEL（0246）53-7103

## 1. 目的

近年、豪雨等による洪水や土砂災害等の気象災害が多く発生しており、陸路が寸断し孤立した被災地に対して海上輸送による緊急物資や生活物資、救援部隊や被災者の輸送等の海上支援事例が増えつつある。そのような中、“みなと”の機能を活用した救助・救援や緊急物資輸送等の災害対応支援活動（命のみなとネットワーク）を想定した訓練をいわき市総合防災訓練【大雨・洪水編】内で実施するもの。

## 2. 訓練の流れ

○想定：江名地区が孤立

- ① 江名自主防災会から食糧等の支援要請 → 小名浜地区災害対策本部
- ② 関係機関へ要請 → 輸送方法の決定
- ③ 関係機関輸送開始
  - ・ 佐川急便物資運搬 小名浜支所（9：30）→小名浜下神白松下地先（9：50）
  - ・ 港湾業務艇「そうめい」へ物資搬入（9：50～9：55）
  - ・ 港湾業務艇「そうめい」航行 小名浜港発（10：00）→江名港着（10：30）
  - ・ 江名港で港湾業務艇「そうめい」から物資卸し（10：30～10：35）
  - ・ 江名自主防災会・江名消防団 江名港（10：35）→ 江名小学校（10：45）
- ④ 支援物資到着（江名小学校）

## 3. 場所

